

エレクトロニクス京都2019

新時代「令和」を切り拓く

ニチコン社長 吉田 茂雄氏



「世界経済の減速が懸念材料です。エレクトロニクスや産業機器向けコンデンサーを中心に2018年10月以降、受注が減ってきた。ただ国内のエレクトロニクス向けは在庫過多と見られているが、下期以降に在庫消化が進み、コンデンサーの需要も増える」と期待している。一方、国内工場でのコンデンサーを生産しているが、今後はEVの一大市場である中国の現地工場での活用も予定している。

京都企業トップに聞く

車載向けについては引き続き堅調に推移している。むしろ新規受注を頂いている状況だ。EVの駆動用モーターに必要なインバーター（電力変換装置）に使うフィルムコンデンサーの需要が大きい。現在は国内工場でのコンデンサーを生産しているが、今後はEVの一大市場である中国の現地工場での活用も予定している。

車載向けコンデンサー堅調

「パソコンやサーバー、基地局向け需要は18年から現在にかけて、「一服感」がある。20年頃に5Gの基地局向けなコンデンサーが本格的に動き出す。19年はその布石を打つ」



市場変革で事業創出

ニチコンではEV向けの生産を始める計画だ。フィルムコンデンサーを生産する国内工場、積層セラミックコンデンサー（MLCC）がフル稼働中。最近、デンソー（MLCC）は3倍と必要になっている。世界トップが伸びている。吉田社長は「吉田社長は、世界トップが伸びている。吉田社長は、世界トップが伸びている。吉田社長は、世界トップが伸びている。」

京セラが参加した、パソコンやサーバー、基地局向けコンデンサーの共同実証実験

「2020年度に、産業投資を進める。その村田製作所もEV向けコンデンサーの生産を始める計画だ。」

竹中のセンサ
屋外30m警戒ができる
TAKEXの反射型赤外線センサー
竹中エンジニアリング株式会社
www.takex-eng.co.jp/ 京都 ☎075(583)6800

自動運転車（CAV）の安全な走行を実現するためのセンサー技術を開発している。

8日の支店長会議で日銀の黒田東彦総裁は、足元の国内景気について「緩やかに拡大している」という従来の判断を維持した。だが、輸出・生産面は海外経済の減速影響が鮮明になり、中国経済の減速を警戒する向きもある。翻って京都のエレクトロニクス業界には期待が寄せられる。逆風にも持ち前の獨創性やオンリーワンの開発力を武器に、既存市場を深耕し、新たな市場を開いていく。第5世代通信（5G）、モビリティ、交通やエネルギーなど、社会基盤といった領域に、エレクトロニクスの力で進化をもたらす。各社の取り組みを覗いた。

「自動車」の枠を超えて
電子部品メーカーの電子自動車（EV）車載向けは、自動車向けでは「室温」が得意なコンデンサーだ。電子機器に不可欠なコンデンサーだ。その村田製作所もEV向けコンデンサーの生産を始める計画だ。

社会基盤分野 技術革新が活発化

市・神戸JCT（神戸発支援を手がける堀場製作所の英国子会社）は、サイバーセキュリティ対策や、複数車間による高速同時走行の試験評価などが行える施設で顧客ニーズに応える。

20年にコネクテッド自動運転車（CAV）をつなぐ自動運転車を実走試験できるテストトラックを新設する。外部からハッキングなどのサイバー攻撃を受けても動作制御できるセキュリティ対策や、複数車間による高速同時走行の試験評価などが行える施設で顧客ニーズに応える。

ローム社長 藤原 忠信氏



「世界的な環境規制により電気自動車（EV）シフトが進む。産業界でも省エネルギー化の流れが加速している。高効率な炭化ケイ素（SiC）製パワー半導体を中心に展開して、省エネルギー化、小型化に貢献していく」

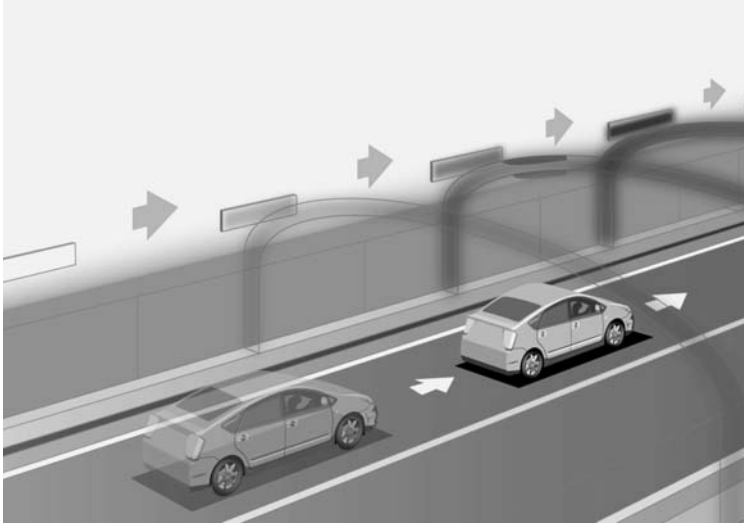
京都企業トップに聞く

「世界的な環境規制により電気自動車（EV）シフトが進む。産業界でも省エネルギー化の流れが加速している。高効率な炭化ケイ素（SiC）製パワー半導体を中心に展開して、省エネルギー化、小型化に貢献していく」

SiCパワー半導体軸に

「世界経済の減速を受けて足元は厳しいが、中長期的には自動車や産業機器を中心に電子化や省エネ化を受けて、半導体や電子部品市場は着実に成長する方針だ。モノづくりの強化と生産能力増強により長期安定供給に努める」

「高効率、高精度、低消費電力の電源ICが好評だ。1個の電源ICで高電圧から低電圧に降压できる技術も開発し、差別化を進めている。SiC製パワー半導体」



インフラの安全・安心に貢献

SPSSは工場・オフィスビル向け「Factor」や、発電所・変電所向け「Grid」、水処理場向け「Water」など、市場別に5タイプを用意している。

THE NEW VALUE FRONTIER
KYOCERA
60th Anniversary

自分を磨く仲間が集えば、想像を超えていける。

ひとりひとりの歌声が、個性を輝かせて素晴らしいハーモニーを奏できるように、技術もまた重なりあって、かつてない価値を生み出していきます。

みんなが夢と理想を描き、実現をめざしてひたむきに努力する。その力をひとつに、あらゆるフィールドで想像を超える世界へ。京セラは、挑戦しつづけます。

かなえたい未来へ。京セラ